

部 品  
用 品  
整 備

最新動向

# TECHNO テクノレーダー RADAR

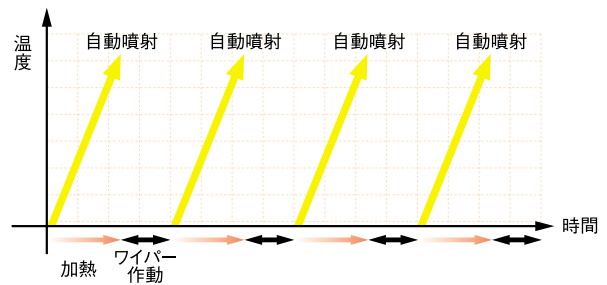
37

## ウォッシャー ヒートシステム

夏も冬も大活躍する超快適・  
便利アイテム日本初登場！



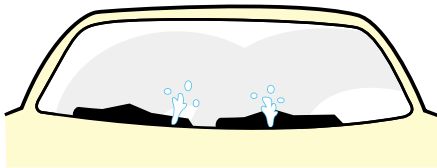
Bego (ビーゴ)



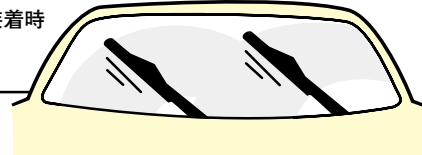
加熱しながら噴射とワイパー動作を4回繰り返す

### ○ウォッシャーヒートシステムの特徴

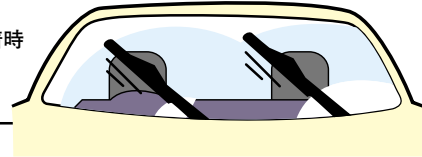
- ①約60℃の温水を噴射し、霜取り効果をアップ。
- ②夏場にフロントガラスへ付着する虫の死骸の除去にも効果を発揮。



### ○非装着時



### ○装着時



## ■日本初の便利アイテム登場！

著しく多様化が進むカーオーナーの要望に応える新機能のひとつとして、ダイハツ工業が発売した「Bego」は、日本初の「ウォッシャーヒートシステム」(3万7,170円)をオプション設定した。

同システムは、スイッチを押すとウォッシャータンクの水を約60℃まで温めてから噴射し、加熱しながら噴射とワイパー動作を4回繰り返す仕組みになっている。これにより、冬場は「霜取り」の効果がアップするだけでなく、夏場でもフロントガラスに付着した虫の死骸を除去するのに効果を発揮する。

ウォッシャーが温まるまでの所要時間は、外気温マイナス30℃の条件で約40秒間と、やや長めの印象を受ける。しかし、冬場にカーオーナー自ら車外で霜取りするのを想像すれば、いかに快適

かつ便利であるか理解できよう。

## ■付加価値アイテムが売れる時代!?

日本経済がようやく回復の兆しを見せ始める中、最近は百貨店や家電量販店で高額商品が売行きを伸ばしている。そのけん引役は「ブランド品」だけではなく、生活が少し「便利に・豊かに」なる付加価値・付加機能を盛り込んだ商品が高い存在感を示しているという。

自動車の場合、安全性や快適性を追求した付加価値の高い機能は高級車へ先行投入される傾向にあるが、富裕層だけがその恩恵を受ける図式では「多様化するニーズ」に十分な対応が図れない。

多くのカーオーナーが抱える悩みを解消する同システムは、そうした考えを見直す姿勢が強く表れていると受け止めていいのではないだろうか。